

平成24年度実施報告 「みんなで築こう男女共同参画社会」公開授業



「女はこうあるべき」「男はこうあるべき」などのように性別による固定観念にとらわれず、男女が社会の対等な構成員として自分らしく生きることができ、あらゆる分野で共に考え、共に行動し、共に責任を担う社会、「男女共同参画社会」の実現が望まれています。男女共同参画社会の推進は、学校、家庭、地域のそれぞれにおいて行う必要があり、その実現には、一人一人が正しい認識をもつことが大切です。

そこで、小・中・高等学校において公開授業を実施し、児童、生徒のみならず、保護者や地域住民の方々に対し、男女共同参画社会について理解を深めていただきました。

学校名をクリック！

<実施報告>

[大玉村立大玉中学校](#)

<学級活動>第2学年
「職業と性別を考える」
<道徳>第2学年
「たまたま女に生まれただけ」
<技術・家庭科（家庭分野）>第2学年
「衣生活の仕事と役割分担」

[県立福島南高等学校](#)

<家庭「家庭基礎」>第3学年
「ともにつくる家庭と社会」

[天栄村立牧本小学校](#)

<道徳>第3学年
「友だちと同じところ・違うところ」

[小野町立小野中学校](#)

<学級活動>第1学年
「男子、女子 同じ？ ちがう？」

[会津美里町立高田中学校](#)

<学級活動>第2学年
「男女で協力して幸せな生活を送ろう」

[県立会津農林高等学校](#)

<福祉「社会福祉基礎」>第3学年
「少子化への対応」

[いわき市立田人第一小学校](#)

<道徳>第3・4学年
「言われてうれしい言葉
「こう言ってほしいな」」

[県立小名浜高等学校](#)

<家庭「家庭総合」>第2学年
「子どものくらしと親のかかわり」